


令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 福島県 】

学校名【 福島市立水保小学校 】

1 実践テーマ	I・II・III・IV・ V （複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	全学年・77名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 (体育・総合)</p> <p>② 行事名 (陸上教室・講演会)</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	「オリンピック・パラリンピックから学ぼう」 オリンピック・パラリンピック選手と交流することにより、スポーツへの興味・関心を高め、目標に向かって努力しようとする態度を育む。
5 取組内容	<p>11月25日(水)北京オリンピック日本代表選手青木沙弥佳氏をお招きし、前半は、「夢・目標を叶えるために」と題して、「陸上競技との出会い」、「北京オリンピックに出場して」などについて講演をいただいた。夢や目標をもつことや、それらを達成するための努力の大切さに気付くことができた。</p> <p>後半は、模範演技と陸上指導をしていただいた。模範演技では、青木選手のハードルを速く、美しく跳ぶ姿を目の当たりにし、世界的アスリートの高い技術とレベルの高さを実感することができた。また、陸上指導では、一緒に体を動かしながら分かりやすく教えていただくことで陸上運動の楽しさやオリンピックの偉大さを体感することができた。</p> 
6 主な成果	<p>児童は自分の今までの生活をふり振り返り、スポーツに限らず、今後の生活において、どんな時でもベストを尽くすことが大切であることを知ることができた。</p> <p>本教育を通して、児童のオリンピックに対する興味・関心がますます高まり、夢や希望をもつことの大切さを理解し、目標に向かって努力しようとする態度を育むことができた。</p>

<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>今回お招きした青木沙弥佳氏をはじめ、本県には出身及びゆかりのトップアスリートが数多い。そのため、オリンピック・パラリンピックについて具体的な話を聞く機会に恵まれている。しかし、講師の諸氏も多忙な中、日程等の調整が難しいことが多い。そのような中、所属団体との連絡を密にし、調整を進めることにより、本事業を実現することができた。</p>
<p>8 主な課題等</p>	<p>コロナ禍の中、実際に児童とアスリートが交流できる時間をどのように確保するかが課題である。</p>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<p>本年度延期となった女子ソフトボール開幕戦（於：県営あづま球場）を全校児童で応援・観戦することが中心的な取り組みとなる。この事業を通して、より、オリンピック・パラリンピックに対する興味・関心を高め、目標に向かって努力しようとする態度を育てていきたい。</p>